

# 会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内( ):開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
9月12~13日(月~火)	第36回若手化学者のための化学道場(岡山)	2,000円	—	本号
13日(火)	第25回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	第80巻4号
15日(木)	多様性推進シンポジウム(東京・WEB)	無料	—	本号
15~17日(木~土)	第51回複素環化学討論会(吹田)	—	—	第80巻5号
17~18日(土~日)	令和4年度化学系学協会東北大会(盛岡)	—	—	第80巻4号
20~22日(火~木)	第32回基礎有機化学討論会(第51回構造有機化学討論会・ 第71回有機反応化学討論会)(京都)	—	—	第80巻4号
28~30日(水~金)	第38回有機合成化学セミナー(北九州)	—	—	第80巻7号
10月3~4日(月~火)	第13回大津会議 Otsu Conference 2022(大津)	—	—	第80巻5号
5日(水)	第49回オルガノメタリックセミナー「有機金属化学のダイ バーシティ」(福岡)	—	9月22日	第80巻7号
6~10日(日~木)	第5回ハロゲン結合国際シンポジウム(ISXB5)(木更津)	—	—	第80巻5号
8日(土)	第34回万有札幌シンポジウム(札幌またはWEB)	無料	9月30日	第80巻8号
11~12日(火~水)	入門触媒科学セミナー(大阪)	—	9月15日 90名	第80巻7号
12~14日(水~金)	第16回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム(WEB)	—	—	第80巻8号
17日(月)	2021年度企業冠賞受賞講演会(WEB)	無料	10月5日 400名	本号
17~18日(月~火)	光化学基礎講座24(WEB)	—	9月30日 90名	第80巻8号
19日(水)	公開講演会「有機材料とエレクトロニクス」(大阪・WEB)	—	10月13日	第80巻8号
24日(月)	有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉2022(千 葉)	無料	180名	本号
11月1~2日(火~水)	第45回フッ素化学討論会(京都)	—	—	第80巻8号
5~6日(土~日)	第53回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(WEB)	—	—	第80巻7号
5~7日(土~月)	第66回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 (TEAC2022)(沖縄)	—	—	第80巻7号
8~9日(火~水)	第121回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本号
9日(水)	日本希土類学会第40回講演会(横浜)	—	—	本号
24~25日(木~金)	ナノ材料の表面分析講習(東大阪)	—	11月2日	第80巻7号
25日(金)	2022ハロゲン利用ミニシンポジウム —第14回臭素化学懇話会年会in茨城—(日立)	—	—	本号
12月8~10日(木~土)	第49回有機典型元素化学討論会(富山)	—	—	第80巻7号
16日(金)	第5回「精密武装抗体の合成と機能評価」シンポジウム (WEB)	無料	12月13日	本号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(11月号は9月22日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

## 第36回若手化学者のための化学道場

主催 有機合成化学協会中国・四国支部

日時：9月12日(月)～13日(火)  
会場：岡山大学津島キャンパス(700-8530 岡山市北区津島中3-1-1)

特別指南講演：三浦智也(岡山大学)

師範講演：波多野学(神戸薬科大学)，中本真晃(広島大学)，木下史敏(徳島大学)，中田健也(鳥根大学)，光藤耕一(岡山大学)，高村浩由(岡山大学)，高石和人(岡山大学)

参加費：2,000円

参加登録締切：8月12日(金) 化学道場のウェブサイト(<https://sites.google.com/view/kagakudojo2022>)よりお申し込み下さい。

\*例年とは異なり、合宿形式ではありません。宿泊は各自でホテルを手配していただきますようお願いいたします。食事も出ませんのでご注意ください。

\*新型コロナ感染予防対策のため、参加は事前登録のみとさせていただきます。当日参加や参加登録していない方の参加はできませんので、ご注意ください。

問合せ先：700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻生物有機化学研究室内 第36回若手化学者のための化学道場事務局(e-mail: [kagakudojo2022@gmail.com](mailto:kagakudojo2022@gmail.com))

## 多様性推進シンポジウム

主催 有機合成化学協会

共催 日本化学会，日本薬学会，日本薬学会医薬化学部会

日時：9月15日(木)16:00～17:30  
会場：化学会館5F 会議室(東京都千代田区神田駿河台1-5)(オンライン併用)

講演者・演題：

「Connecting the dots：多様性がなければ創造性は生まれない」(東北大学副学長)大隅典子

参加費：無料

申込方法：協会の本シンポジウムHP([https://www.ssocj.jp/event/20220915\\_diversity/](https://www.ssocj.jp/event/20220915_diversity/))よりお申し込み下さい。

参加申込締切：9月13日(火)

※会場の収容人数の制限により、会場参加ご希望でもオンライン参加への変更をお願いする場合があります。

※締切日より前でも定員に達した場合は受付終了となります。

問合せ先：101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 有機合成化学協会「多様性推進シンポジウム係」(TEL 03-3292-7621, FAX 03-3292-7622, e-mail: [syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp](mailto:syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp))

## 有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉2022

主催 有機合成化学協会関東支部

日時：10月24日(月)  
会場：千葉大学工学系総合研究棟2(2階)コンファレンスルーム(西千葉キャンパス, [http://www.chiba-u.ac.jp/campus\\_map/](http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/))

プログラム：

1. 特殊ヘテロ環の化学(慶應義塾大学薬学部)熊谷直哉
2. 生体内合成化学治療(東京工業大学物質理工学院/理化学研究所)田中克典
3. 人にやさしく、環境にやさしい香料素材の研究開発(高砂香料工業株式会社研究開発本部)江村誠

参加費：無料

参加申込方法：直接会場にお越し下さい。

定員：180名

連絡先：千葉大学大学院工学研究院 三野孝(TEL&FAX 043-290-3385, e-mail: [tmino@faculty.chiba-u.jp](mailto:tmino@faculty.chiba-u.jp))

## 日本希土類学会第40回講演会

主催 日本希土類学会

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：11月9日(水)  
会場：崎陽軒本店 マンダリン(220-0011 横浜市西区高島2-13-12, URL <http://kiyoken-enkai.com/honten/access>)

講演：

1. 「希土類金属の需要に関する近年の状況と今後の課題」(東京大学)岡部徹
2. 「高温圧電センサ用酸化物単結晶材料の開発」(埼玉大学)武田博明
3. 「希土類触媒による自己修復ポリマーの創成」(理化学研究所)侯召民

参加費(要旨集込)：日本希土類学会会員(個人：1,000円，維持・学生：無料)，協賛学会会員：7,000円，学生(会員外)：3,000円，その他：10,000円(※当日支払は1,000円加算)

懇親会：同日17:00より崎陽軒本店 マンダリンイースト。会費：予約(10月19日に払込済の方)7,000円，当日8,000円。

申込方法：HP(<http://www.kidorui.org/lecture.html>)内にある「参加申込フォーム」よりお申し込み下さい。

参加申込締切：10月19日(水)

申込先：565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻内 日本希土類学会事務局(TEL 06-6879-7352, FAX 06-6879-7354, e-mail: [kidorui@chem.eng](mailto:kidorui@chem.eng))

---

## 2022 ハロゲン利用ミニシンポジウム —第14回臭素化学懇話会年会 in 茨城—

主催 臭素化学懇話会  
共催 日本化学会  
協賛 有機合成化学協会

日 時：11月25日(金)

会 場：多賀市民会館(日立市千石町2-4-20)

討論主題：ハロゲン・ハロゲン化合物を利用した全分野の研究・開発

招待講演：「プロモ基を有する有機ホウ素光触媒による空気酸化」(茨城大)近藤健, 「金属ハライドを原料とした金属薄膜の気相選択形成」(茨城大)山内智, 「超原子価ハロゲン化合物のハロゲン結合能を利用した不斉触媒の開発」(千葉大)吉田泰志, 「p-キノンメチドを用いる含フッ素四級炭素骨格の構築」(東京農工大)山崎孝

発表形式：招待講演・一般研究発表(一般研究発表はポスターのみ。学生による発表には、優秀ポスター賞の設定あり)

発表申込締切：10月14日(金)

予稿原稿・参加申込締切：10月28日(金)

発表申込方法：講演題目、講演者名(発表者名の前に○印)、講演者の所属先のすべて、優秀ポスター賞の審査希望の有無、申込者名(フリガナ)、申込者の所属先、身分、所属先の住所・TEL・FAX、e-mail、200字以内の概要について、件名を「2022 ハロゲン利用ミニシンポジウム発表申込」としたe-mailで下記問合せ先までお送り下さい。

予稿原稿作成・提出方法：発表申し込み者には、予稿原稿用のテンプレートのwordファイルを送ります。一般研究発表の要旨はA4で1枚。wordファイルとPDFの両方をメールで提出して下さい。

参加登録費：無料。ただし主・共催学会会員・学生以外で要旨集の必要な方のみ3,000円(当日受付でお支払い下さい)。

懇親会：11月25日(金)16:00より多賀市民会館小ホール。  
会費：[一般]5,000円, [学生]2,000円(ともに当日1,000円

増)

参加登録予約申込方法：氏名(フリガナ)、所属先、身分、所属先の住所・TEL・FAX、e-mailについて、件名を「2022 ハロゲン利用ミニシンポジウム参加予約登録」としたe-mailで下記問合せ先までお送り下さい。

申込先・問合せ：316-8511 日立市中成沢町4-12-1 茨城大学工学部 吾郷友宏(TEL 0294-38-5055, FAX 0294-38-5078, e-mail: tomohiro.agou.mountain@vc.ibaraki.ac.jp, HP <https://sites.google.com/view/syusokagaku-konwakai>)

---

## 第5回「精密武装抗体の合成と機能評価」 シンポジウム

主催 星薬科大学・理化学研究所  
後援 有機合成化学協会ほか

日 時：12月16日(金)

開催方法：オンライン

プログラム：

- ・挨拶(星薬科大学学長)牛島俊和
- ・糖鎖改変による抗体機能強化(星薬科大学・東北大学)眞鍋史乃
- ・リソソームトランスポーターを介した抗体-薬物複合体の薬物発現機構(東京薬科大学)井上勝央
- ・がん特異的抗体の開発とその臨床応用(東北大学)加藤幸成
- ・位置特異的ADCの次世代化学合成法の開発(味の素株式会社)千葉明
- ・挨拶(東北大学医薬品開発研究センター長)平澤典保

参加申込：HP(<https://sympo.adthree.net/websympo1216/etr.html>)よりお申し込み下さい。

参加申込締切：12月13日(火)

参加費：無料

問合せ先：星薬科大学 眞鍋史乃(e-mail: 2022armed-antibody@hoshi.ac.jp)